

1 大雪に伴う園芸用ハウスの被害調査

(1) 目的

埼玉県内では、平成26年2月14日から15日かけて観測史上最多の積雪量が記録された。この大雪により、県内の農業用ハウスの倒壊が多数発生した。今後のハウス再建等に係る支援活動に生かすため、緊急にハウスの降雪被害実態調査を実施した。

(2) 調査期間

ア 緊急調査 平成26年3月10日(月)～3月14日(金)

イ 追加調査 平成26年4月 3日(木)～4月14日(月)

(3) 調査機関

農業支援課農業革新支援担当(農総研本所駐在・園研駐在・茶研駐在)
各農林振興センター農業支援部

(4) 調査方法

ハウスの実測及び農業者からの聞き取り

(5) 調査実績

単位：棟

農林振興 センター	合計	パイプハウス			鉄骨ハウス		
		計	倒壊	未倒壊	計	倒壊	未倒壊
さいたま	48	23	11	12	25	11	14
川越	25	11	5	6	14	8	6
東松山	28	12	5	7	16	6	10
秩父	68	22	15	7	46	27	19
本庄	73	34	17	17	39	13	26
大里	70	34	16	18	36	17	19
加須	22	14	6	8	8	4	4
春日部	20	6	2	4	14	8	6
計	354	156	77	79	198	94	104